

1月5日 新年交礼会

網走セントラルホテルにて2022年度新年交礼会を開催いたしました。

当日は、網走市長 水谷洋一様をはじめ、市内・道内各地から大勢のご来賓の皆様にお集まりいただき、長井 寿公 第71代理事長が「まっすぐ」をスローガンとし、「新たな価値と人のつながりから、夢溢れる網走の創造」を基本理念に、1年間の決意を表明いたしました。

また、新入会員6名を含む新体制をお披露目させていただき、皆様のご期待にお応えできるよう、努力を重ねていく所存でございますので、何とぞ一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

そして、ご臨席賜りました、シニアクラブ先輩諸氏の皆様、誠にありがとうございました。



1月7日 定時総会

定時総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「Zoom」でのオンライン開催となりました。2021年度決算、及び2022年度事業計画が承認されました。

オンラインでの開催とはなりましたが、長井寿公理事長の掲げる「まっすぐ」のスローガンと、基本理念「新たな価値と人のつながりから、夢溢れる網走の創造」を胸に、新たな組織体制、三役の方針、各委員長の事業計画が全会一致で可決され、会員一丸となって一年を駆け抜けていく決意を固めました。

1月22日 公益社団法人日本青年会議所 第169回総会「2022年度京都会議」

「2022年度京都会議」の開催地である国立国際会館で第169回総会が開催されました。

本年は現地とWebのハイブリッド開催となりました。桜が咲くなか、感染症対策をしっかりと行ったうえで、全国の理事長、役員をはじめとした多くの会員、シニア会員が参加されました。

日本青年会議所が定める感染症対策ガイドラインを厳守した上で、JCI網走を代表して長井寿公理事長が現地で参加いたしました。

多様なフォーラムやセミナーが公開され、会員は現地のみならず動画配信でどこにいても京都会議を堪能することができました。

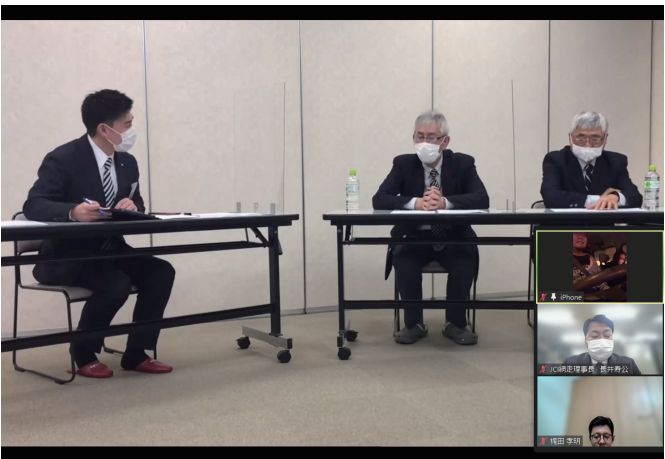
中島 土 会頭をはじめとした公益社団法人日本青年会議所の皆様、そして開催地であります京都青年会議所の皆様ありがとうございました。



2月2日 2月第1例会「JCI網走の歴史とは何か？」

2月第1例会「JCI網走の歴史とは何か？」(担当：70周年実行委員会)をZoomにてオンライン開催しました。本年、創立70周年を迎えるにあたり、会員が周年へ向けた気運を高めるために、JCI網走の歴史や周年の意義を学び、組織に対しての帰属意識を高めることを目的として、講師に創立35・40周年実行委員長の高松博仁先輩、創立45周年実行委員長の一色隆先輩をお招きし、創立70周年実行委員長の新谷正樹君が進行役として対談方式にてご講演いただきました。

周年、地区大会にかけてきた想いや当時の状況、これからの世代につなぎたい事などをお話しいただき、大変貴重な時間となり、会員の周年にかける気概が大きく高まりました。



3月12日 北海道地区協議会 2022年度道東エリアウィンターコンファレンス

網走セントラルホテルにて「2022年度道東エリアウィンターコンファレンス並びにアカデミー研修塾開校式in網走」が開催されました。本事業は道東エリア運営会議の運営議長として出向している柏崎尚史君の肝煎り事業として、網走に道東エリアの会員が一同に会して実施されました。

JCIアチーブや各ファンクションを行い道東エリアのメンバーとともに学びの多い機会となりました。拡大セミナーでは、理念共感拡大会議に副議長として出向している田宮佑介君が講師を務め、会員拡大の手法や成功例を共有しました。

各LOMアカデミー塾にJCI網走から6名が配属となり、アカデミー研修塾では、合田宗生君、東條直也君、浦雅人君、石井真里奈君、千葉ほのか君が参加し、各地の理事長から青年会議所についての学びを得ました。

東條直也君は見事中標津塾の塾代表に選出されました。



3月20日 第2回会員会議所会議

留萌市にて北海道地区協議会2022年度第2回会員会議所会議が行われました。

本年度岩見沢で開催される北海道地区大会の大会趣旨などの審議が行われました。

JCI網走からは北海道地区協議会の顧問として出向している新谷正樹君、道東エリア運営会議運営議長柏崎尚史君、またJCI網走理事長の長井寿公君、副理事長の今野嘉彦君、70周年式典部会長の田中京佑君が現地入りしました。会議の終盤には、6月4日(土)に行われる「創立70周年記念式典、懇親会」のPRを行い、全道の各地会議所の皆様に周年のアピールをいたしました。

当日PRするために現地入りする予定が当日の猛吹雪により現地入りできずに涙をのんだメンバーが多々おりましたが、現地入りしていたメンバーがLOMを代表してしっかりとPRし、支え合いを感じた瞬間でもありました。



3月29日 3月第2例会 異業種交流会「まちの未来に挑戦しよう～地域とつながる同志たち～」

網走セントラルホテルにて3月第2例会異業種交流会「まちの未来に挑戦しよう～地域とつながる同志たち～」(担当:組織改革会議)を開催しました。組織改革会議議長の鴻巣雄介君を筆頭に、JCI網走の持つ魅力や価値を伝えることで組織への共感を促す例会として、

20歳から39歳までの異業種の方々を対象に参加を呼びかけ、37名のご参加をいただき、ワクチン接種証明書確認等の感染症対策を万全にして、大盛況のもと実施することができました。講師に、元国税局員でよしもと芸人のさんきゅう倉田さんをお呼びし、税についての講演と、JCI網走から元よしもと芸人の竹屋真征君との対談形式による掛け合い進行など、楽しく学びの深いご講演となりました。また、参加者同士での名刺交換会を行い、地域の青年層の交流をはかりました。



4月4日 4月第1例会「2LOM合同例会大ボウリング交流会」

網走ヤングボウルにて4月第1例会「2LOM合同例会 大ボウリング交流会」(担当:三役)を開催いたしました。JCI網走とJCI斜里(大槻英人理事長)は、長きにわたり1年に1度行われる合同例会を通じて会員間の友情を育んできました。近年の感染症まん延の状況から対面での交流が叶わない時期がありましたが、本年は網走開催としてメンバー同士が交流を深めてLOM間の結束力を高めるために、ボウリングを通じてコミュニケーションを図りました。

奉仕、修練、友情が感じられる「三信条ボウリング」と題して、2LOM混成のチームを編成し、禁止ワードのルールを設けつつ団体戦・個人戦を行い、大いに盛り上がり、LOM間の交流が深まりました。地元地域を越えた連携及び協力体制を強固にしてまいります。



【創立70周年記念式典・懇親会 開催のお知らせ】

一般社団法人網走青年会議所は昭和27年の創立から本年をもちまして70年の節目を迎えました。70年の長きにわたり、時代の変化に対応しながら一途に網走の未来を見据えて、ひとづくりを通じたまちづくりに尽力されてきた先輩諸兄姉のご足跡に思いを馳せ、心より感謝申し上げる次第でございます。

つきましては、一般社団法人網走青年会議所創立70周年記念式典・懇親会の開催をお知らせいたします。皆様のご来臨を心よりお待ちしております。

- 記念式典 網走市民会館大ホール
2022年6月4日(土)
受付15:30～ 開会16:00～
- 記念式典 網走セントラルホテル鳳凰
2022年6月4日(土)
受付17:30～ 開会18:00～

◇開催テーマ 「北天を駆ける」

「北天」…北国の空。
「駆ける」…速く走る。疾走する。攻め進む。
1952年JCI網走は、北海道で4番目の創立であり、まさに先駆的な取り組みで、他の地域を先駆けてきました。2015年から始まった網走マラソンにも共通し、網走の地域性を表現しています。1952年から現在にいたるまで、JCI網走は激動の時代の中、この網走の「北天」を「駆けて」きました。その想いを胸に、未来に向かってより一層歩みを進めていく気概を込めてテーマを決定しました。



70th Anniversary 2022
JCI ABASHIRI

JCI網走 公式Webサイトにて、カラー版及びバックナンバーを公開しております。以下のQRコード、またはURLから閲覧することができます。

URL

http://abashiri-jc.com/?page_id=1010

QRコード

